

Press Release

Release No:201301

2013年9月3日

「日本の法規制公開シンポジウム&懇親会」のお知らせ

報道関係各位

いつも当協会の活動にご賛同いただき有難うございます。

このたび、一般社団法人 国際栄養食品協会(AIFN:アイファン)と米国商工会議所(ACCJ)との共同主催で、下記の日程にて「日本の法規制公開シンポジウム」を開催致します。テーマは、「日本における栄養補助食品有用性の消費者理解促進を目的とした機能表示拡大のための政策検討会」とし、国内外より講師をお招きしております。ぜひともご参加くださいますようお願いいたします。

日時：10月7日(月) 9:30~17:55 (受付9:00~)

懇親会は18:00~19:30

会場：ステーションコンファレンス東京

東京都千代田区丸の内1-7-2 サビアタワー5階 501号室

主催：一般社団法人 国際栄養食品協会(AIFN)および在日米国商工会議所(ACCJ)

共催：健康食品産業協議会

後援：一般社団法人日本通信販売協会(JADMA)、産業経済新聞社他

【シンポジウムプログラム概略】 (同時通訳方式にて行ないます)

9:30 開会の挨拶

末木一夫 (社)国際栄養食品協会 専務理事)

午前セッション議長：末木一夫 (社)国際栄養食品協会 専務理事)

9:40 消費者について - 情報に基づいた選択の必要性

蒲生恵美 (公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
食生活特別委員会副委員長)

10:15 現行制度の今後の制度見直しの方向性

塩澤信良 (消費者庁・食品表示企画課 食品表示調査官)

10:50 消費者の健康増進における業界の役割、業界に必要な資源とは？

関口洋一 (健康食品産業協議会会長、日本水産(株) 執行役員)

11:25 日本におけるサプリメントの科学的実証

森下竜一 (大阪大学大学院医学研究科 臨床遺伝子治療学寄付講座教授)

12:00 昼食

12:40 基調講演 - 改革の必要性

加藤勝信 (内閣官房副長官)

午後セッション議長: Michelle Stout

(国際栄養補助食品業界団体連合会 (IADSA))

12:50 サプリメント研究の難しさと能力について

Dr. Paul Coates

(米国国立衛生研究所ダイエタリーサプリメント研究室部長)

13:45 サプリメントの科学的裏付けについて

Dr. Manfred Eggersdorfer

(グローニンゲン大学(オランダ) 医学部健康加齢センター教授)

14:40 休憩

14:55 海外の規制枠組み設定の事例:

最近の展開および世界中で採用されている主要モデル

Patrick Coppens

(欧州栄養補助食品協会 FSE)、科学ディレクター)

15:50 米国: サプリメントの法規制と構造機能に関するクレームの枠組み

Rend Al-Mondhiry, Esq.

(米国栄養評議会法務担当 (CRN US))

16:45 アセアン諸国: 栄養機能表示ガイドライン

10か国のアセアン諸国で一つの市場を創造

Zubiadah Mahmud

(アセアン経済統合サプリメント作業部会科学委員会委員長、ブルネイ厚生省)

17:40 閉会の挨拶

天ヶ瀬晴信 (米国商工会議所 サプリメント委員会委員長、

(社)国際栄養食品協会理事)

* 挨拶以外の講演時間中には質疑応答時間15分が含まれています。

* 当日 18:00-19:30 より、参加企業様、講演者の方々との懇親会も開催いたします。

* 参加費: 1万円 (政府関係者、報道関係 - 無料)、昼食付き 懇親会費含む

当日は大変込み合うことが予想されます。ご参加希望の方は、事前に以下の広報担当理事橋口まで、メールにてご連絡頂けますようお願いいたします。

—— 本件に関するお問い合わせ先 ——

一般社団法人 国際栄養食品協会 (AIFN: アイファン): 広報担当理事 橋口智親

〒163-1320 新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー モバフ 20F

Tel: 03-6365-0424 Fax: 050-3488-8290

公式 Web Site: <http://www.aifn.org>

広報担当理事メールアドレス: tomochika.hashiguchi@aifn.org